

1. 小学校における消費者教育の指導計画例

(1) 指導計画作成にあたって

平成 20 年告示の小学校学習指導要領では、家庭科改訂の趣旨（i）改善の基本方針の 1 つに、「社会において主体的に生きる消費者をはぐくむ視点から、消費の在り方及び資源や環境に配慮したライフスタイルの確立を目指す指導を充実する。」とされました。平成 29 年告示の新学習指導要領では、持続可能な社会の構築に向け、自立した消費者の育成が一層重視されています。

家庭科 3 つの内容

A：家族・家庭生活

B：衣食住の生活

C：消費生活・環境

また、各内容の指導や題材構成の配慮事項として、内容「C 消費生活・環境」を衣食住の学習である内容 B と関連させて具体的に学習することを示しています。

そこで、内容「C 消費生活・環境」を他の内容 A・B と関連づけて題材構成を工夫しました。2 年間を通した目標は以下のとおりです。

- ・ 限りある物や金銭が大切であることに気付き、計画的な使い方を理解する
- ・ 購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することを通し、物の選び方や買い方を考える
- ・ 目的に合った品質のよいものを選んで適切に購入できる

そのためには、目的に合った選び方・買い方の意思決定の学習を繰り返し行うことが必要であると考えます。これらのことを踏まえて、以下に消費者教育の指導計画例を示しました。

(2) 学習活動の工夫

買い物の仕方のノウハウの学習にならないように、児童が自分なりに工夫して、商品の選択・決定までの意思決定ができるような学習活動を工夫することが大切であると考えます。買い物の学習では、調理実習や製作に使う材料等を実際に購入する場面を想定して、模擬的な体験学習を行うと効果的です。

そして、「よく考えて選び、選んだ理由を言葉で表現することができる」ように、ワークシートの工夫も必要です。ワークシートの記述内容から生活を創意工夫する能力も評価することができます。

(3) 本 Web の活用

本 Web では、ステージ 1【買い物の計画を立てよう】、ステージ 2【夕飯の材料をスーパーで買ってこよう】、ステージ 3【チャレンジクイズ】の 3 つのステージで構成されています。

まとめて一度に行うことができるように設計されていますが、消費生活の学習は他の内容と関連させながら学習することが効果的です。そこで、2 年間にわたって繰り返し活用できるようにもなっています。

■活用例

	大題材	小題材
買い物の計画を立てよう	5 年（内容 A・C） 「考えよう生活と買い物」	・ 買い物をするときに必要なことを考えよう ・ 必要性を考えて計画的に買おう
野菜売り場（キャベツ）	6 年（内容 A・B・C） 「おいしいね毎日の食事」	・ 野菜の選び方・買い方を考えよう ・ 目的に合った物を選んで買おう
	「見直そう食事と生活のリズム」	・ 買い物に必要な情報を集め、考えて決めよう
加工肉売り場（ベーコン）	6 年（内容 A・B・C） 「まかせてね今日の食事」	・ 目的や品質を考えて買い物をしよう ・ 加工食品の選び方を考えよう

※詳細は p23（4）内容「C 消費生活・環境」における 2 年間を見通した題材配列と指導内容（例）赤字を参照

(4) 内容「C 消費生活・環境」(旧は内容 D) における 2 年間を見通した題材配列と指導内容(例)

◎は重点をおくもの

学 年			5 年			6 年			
3 つの内容枠組み			A・C	A・B	C	B	C	C	A・B
題 材			考えよう 生活と買い物	おいしいね 毎日の食事	物を生かして 住みやすく	見直そう 食事と生活 のリズム	工夫しよう さわやかな 生活	思いを形に 生活に役立つ物	まかせてね 今日の食事
時 間			5	11	8	12	9	10	14
小題材 (C 消費生活・環境)			・お金の使い方を 考えよう ・必要性を考え よう ・計画的な買い 方を考えよう ・環境を考えて 買おう ・自分の買い方 をふり返ろう	・家族のための みそ汁作りの 材料（野菜） の選び方を考 えよう ・環境を考えて 買おう ・家族のためのみ そ汁の実習 計 画を立てよう	・物を生かす 生活をし よう	・おかずの実 習 計 画 を 立てよう	・衣服の選び 方、買い方 を考えよう	・作 品 に 合 う 布 を 選 ぼう	・加 工 食 品 の 選 び 方、 買 い 方 を 考えよう ・環境を考え て買おう ・買い方をふ り返ろう
時間（小題材）※			5	2	1	1	1	1	1
(1)	ア	物や金銭の大切さ	◎	○	◎		○	○	
		計画的な使い方	◎	○	○	○	○	○	○
	イ	身近な物の選び方	◎	◎	○	○	◎	○	◎
		身近な物の買い方	◎	○	○	○	○	○	○
		適切な購入	○	◎	○	◎	○	○	◎
(2)	ア	自分の生活と環 境とのかかわり	◎	○	◎	○	◎		
		環境に配慮し た物の使い方	○	◎	◎	○	○	○	○
指導事項			・生活を支えるお 金の大切さと生 活に使われる お金 ・買い物のため の情報収集 （品質、価格 等） ・JIS マーク ・意思決定の手順 ・環境に配慮し た買い方（ご みを減らす 買い方） ・無駄のない買 い方 ・省エネ・エコ マーク	・材料（野菜） の選び方、買 い方（産地、 価格、新鮮さ・ 必要量、環境・ 旬・好み・家 族構成等） ・購入計画	・環境に配 慮した物 の使い方、 買い方 ・リサイク ルマーク	・材料の選 び方、買 い方 ・購入計画	・衣服の選 び方 ・表示の見方 （材質・サ イズ・取り 扱い絵表示 等）	・布の選 び方 ・購入計画 ・環境に配 慮した物 の使い方	・加工食品 の選び方 ・品質表示 ・賞味期限と 消費期限 ・JAS マーク ・購入計画
教材例			・文房具 （ノート等） ・菓子類 （せんべい等）	・野菜 （小松菜・キャ ベツ等）	・日用品 （トイレット ペーパー等）	・野菜 （キャベツ等）	・衣服	・布	・加工食品 （ベーコン等）
Web 活用例			授業展開例① 24 頁			授業展開例② 26 頁			授業展開例③ 28 頁

※小題材の時間は、内容「C 消費生活・環境」にかかる時間をさす。

2.Web 版消費者教育読本を活用した授業展開例及びワークシート解答例

授業展開例 ① 5 年（内容 A・C） 題材名 「じょうずに使おうお金と物」

●小題材名 買い物をする時に必要なことを考えよう

◇目標

買い物をする時に必要なことに気づき、計画の必要性を理解する。

■本時の展開

評価

学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	教 材
見つめる 【10 分】	1. 買い物で失敗した経験をワークシートに書き、話し合う。 ■ 本時のめあてを確認する。	○意見交換をさせ、「このような失敗をしないために、今日は買い物について勉強しよう」と動機付けする。 （買い物をする時に必要なこと）を考えよう	ワークシート①
活動する 【25 分】	2.Web 画面を進めて、賢く買い物をするために必要なことを考える。 ■ 買い物の計画で大切なポイントを 3 つ選ぶ。（クイズ 1） ■ 買い物に必要な材料を選ぶ。（クイズ 2） ■ 買い物をする時に、必要なことをまとめる。 ■ 買い物メモを作成する。 ■ 「まとめクイズ」に挑戦する。	○場面設定を伝える。 家庭科で習った野菜いために今日の夕飯で作るために、買い物に行く。 ○ 3 つのポイントが分かったら、ワークシートに書くように指導する。 ○間違えた児童には、正解するまで何度でもやり直せることを知らせる。 ○①必要な材料（何を）、②必要な数量（どのくらい）、③予算（いくら以内で）買うのかの順番で、計画を立てることを押さえる。 ○ Web 画面で確認しながら、必要事項をワークシートに記入するように指導する。 ○パワーポイント「まとめクイズ」で、学習の理解度を確かめる。 評価 買い物をする時に必要なことに気づき、計画の必要性を理解している。（知識・理解）	Web ステージ 1 「買い物の計画」 ワークシート① パワーポイント ワークシート① パワーポイント
生かす 【10 分】	3. 学習を振り返り、発表する。	○買い物の計画について理解を深め、これからの生活に生かしていくことの大切さを知る。	ワークシート①

ワークシート①



めあて

買い物をする時に必要なことを考えよう

- 1 あなたは、買い物で失敗した経験がありますか。（ はい いいえ ）
失敗した経験を具体的に書きましょう。

- ・好きなもの、いいなと思ったものを次々と買い、お金が足りなくなってしまった。
- ・買わなければいけないものを忘れ、ちがうものを買ってしまった。
- ・安かったので、必要以上に買いすぎて使わなかった。
- ・おみやげで、何をかうか決めていなかったの、何を買ったらいいか分からず、お金も余ってしまった。

友達の発表を聞いて気付いたことを書きましょう。

- 2 かしこく買い物をするための
ポイントを3つ書きましょう。

- ① 必要な材料（何を）
- ② 必要な数量（どのくらい）
- ③ 予算（いくら以内で）

かしこく買い物をするためには、

計画

を立ててから

買うことが大切です。

- 3 （ 野菜いため ）に必要な物を買うために、
下の買い物メモを作成してみましょう。

買い物メモ

（品物・数量・予算など）



品物	必要な量	予算
・キャベツ	120g (中4枚)	200円
・ベーコン	80g	300円

合計 500円

あずかったお金 700円

※気を付けること

おつりとレシートをもらってこること。

- 4 学習を振り返ろう。（これから買い物に生かしたいこと・友達の意見を聞いて、気付いたこと）

- ・買い物に行くときは、買い物メモを作って行くことが大切だと分かった。
- ・家に何があるか確認してから、買い物に行こうと思った。
- ・いる、いないの基準をしっかりとって、買い物に行こうと思う。

年 組 名前

授業展開例 ② 6 年（内容 A・B・C）「いためて作ろう朝食のおかず」

●小題材名 野菜の選び方・買い方を考えよう

◇目標

- ①目的に合ったキャベツの選び方について考え、工夫する。
②目的や品質を考えた物の選び方について理解することができる。

■本時の展開

評 評価

学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	教 材
見つめる 【10 分】	1.5 年生の買い物の学習を振り返る。 ■ 本時のめあてを確認する。	○ 5 年生で学習した「買い物の計画」で大切な 3 つのポイントを確認する。 (野菜) の選び方を考えよう	ワークシート②
活動する 【25 分】	2. キャベツの選び方を考える。 ■ 場面設定から、使用目的、購入物、必要量、予算、購入日を確認する。 ■ キャベツの情報を集めるための手がかりを考え、ワークシートに記入する。 ■ A、B、C、D のキャベツの情報を集める。 ■ キャベツの情報を整理する。 ■ キャベツを 1 つ選び、その理由をワークシートに記入する。 ■ 選んだキャベツと選んだ理由を発表する。	○ 場面設定を伝える。 ・ 今日、家族のために 4 人分の「野菜炒め」を作る。 ・ 購入する物 キャベツ・必要量 120g（中 4 枚くらい） ・ 予算 200 円程度・購入日 10 月 14 日 ○ ワークシートには、値段、数量、産地、新鮮さ、環境の順番で記入し、全員が同じ順番に書いてあるか確認する。 ○ キャベツを選ぶ手がかりとなる「数量」をワークシートに記入させる。その後、各自で「値段」・「産地」・「新鮮さ」・「環境」の情報を集めるよう指導する。 ○ 情報とは、商品から見つけた事柄で、「先入感は入れずに、実際に見て得たものであること」を押さえる。 ○ 全体で、集めた情報を確認し、整理していく。情報の見方を説明し、気付きを促す。 【新鮮さ】・どのような情報を基に判断するのか。 【環 境】・ゴミを減らす物の買い方。 ・ 地産地消と輸送エネルギーなど。 ○ 場面設定を再度提示し、整理した情報を基に、自分の家族に合ったキャベツを 1 つ選ぶように指導する。 ○ 戸惑っている児童には、自らの家庭を見つめ、一番に重要な情報はどれかを考えて選ぶように支援する。 ○ 家族の状況や重視する情報により、選ぶ商品は異なってくることに気付かせる。 ○ 使用目的や予算を考えて自分なりに選ぶことの大切さを押さえる。 評 目的に合ったキャベツの選び方について、自分なりに考えたり、工夫したりしている。(創意工夫) 評 目的や品質を考えた物の選び方について理解している。(知識・理解)	Web ステージ 2 「キャベツの選び方」 ワークシート② パワーポイント ワークシート② パワーポイント ワークシート②
生かす 【10 分】	3. 学習を振り返り、発表する。	○ 友達の意見を聞いて、自分の考えが深まったり見直したりしたことも、ワークシートに記入するよう指導する。 ○ 適切な買い物の仕方について理解を深め、これからの生活に生かしていくことの大切さを感じられるようにする。	ワークシート②

ワークシート②



めあて

キャベツの選び方を考えよう

1 5年生のときに学習した「買い物の計画」を立てるときに確認する3つのポイントを書こう。

- ① 必要な材料 (何を) ② 必要な数量 (どのくらい) ③ 予算 (いくら以内で)

2 A. B. C. Dのキャベツの情報を集め、整理しよう。

<今日は、10月14日>

	A	B	C	D
手がかり				
値段	198円	128円	100円	1袋 158円
数量	1個	1/2個 (半分)	2個 (1個がAより小さい)	150 g
産地	東京都	群馬県	北海道	群馬県
新鮮さ	あざやかな緑 みずみずしい 芯が白い	あざやかな緑 芯が白い ラップに包まれ衛生的	うすい緑 芯が茶色 見切り品	今日加工
環境	ラップなし 産地が近い	ラップ包そう 産地が少し遠い	ビニール包そう 産地が遠い	ビニール包そう 産地が少し遠い

3 キャベツを1つ選んで○を付け、選んだ理由を書こう。(自分の家族のことを考えて選ぼう。)

選んだキャベツ ○A・B・C・D	【選んだ理由】 ※各解答パターン
	・(A) 東京産なので、エネルギーがかからず、地産地消になる。袋なしなので、ゴミが出ない。予算の200円にいちばん近い。家族が多いので、余ゆうをもって大きめを買う。 ・(B) 家族がキャベツを好きなので、ほかの料理にも使えそう。みずみずしくて新鮮。 ・(D) 指定の重さにいちばん近く、使い切れそう。

4 学習を振り返ろう。(これからの買い物に生かしたいこと・友達の意見を聞いて、気付いたこと)

- ・手がかりを大切にして、買い物したいと思う。
- ・値段や量だけでなく、環境についても考えたい。
- ・〇〇さんの「今日買わないと捨てられてしまう」ということが心に残った。
- ・買うポイントが分かったので、これからの買い物に生かしていきたい。
- ・食べるだけでなく、ゴミなどのことも考えようと思った。
- ・量が多いと使い切れないことがありそう。新せんで、ゴミが出なくて安いものを買いたいと思った。

年 組 名前

授業展開例 ③ 6 年（内容 A・B・C）「まかせてね 今日の食事」

●小題材名 加工食品の選び方を考えよう

◇目標

- ①目的に合ったベーコンの選び方について考え、工夫する。
②目的や品質を考えた物の選び方について理解する。

■本時の展開

評 評価

学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	教 材
見つめる 【10 分】	1. 加工食品の食品表示当てクイズをする。 ■ 本時のめあてを確認する。	○食品表示のいくつかの項目を見て考えるようにさせる。 ○加工食品に表示されている項目（原材料名、内容量、期限表示、保存方法、製造者）を確認する。 ○食品表示には、誰がどんな材料を使って作っているか、安全に食べるための方法など、大切な情報が書かれていることを伝える。 （加工食品）の選び方を考えよう	ワークシート③ -A
活動する 【25 分】	2. ベーコンの選び方を考える。 ■ 場面設定から、使用目的、購入物、必要量、予算、購入日を確認する。 ■ ベーコンの情報を集めるための手がかりを考え、ワークシートを確認する。 ■ A、B、C のベーコンの情報を集める。 ■ ベーコンの情報を整理する。	○場面設定をする。 ・ 今日、家族のために 4 人分の「野菜炒め」を作る。 ・ 購入する物 ベーコン・必要量 80 g ・ 予算 300 円程度・購入日 10 月 14 日 ○既習の「ノート」や「キャベツ」の情報を集めるための手がかりを想起させる。 ○手がかりの「値段」「保存方法」については、ワークシートに記入しておき、「形」「量」「賞味（消費）期限」「その他」の情報を集めるようにさせる。 ○「添加物」については、3 つの A、B、C のうち「多い」「中間」「少ない」を選ぶ程度でとどめる。 ○全体で、集めた情報を確認しながら整理していく。情報の見方を説明し、気付きを促す。 【賞味（消費）期限】・食品ロスについても説明する。 【その他】・広告、JAS マーク、アレルギー表示・栄養成分表示をおさえる。	Web ステージ 2 「ベーコンの選び方」 ワークシート③ -B
	■ ベーコンを 1 つ選び、その理由をワークシートに記入する。 ■ 選んだベーコンと選んだ理由を発表する。	○場面設定を再度提示し、整理した情報を基に、自分の家族に合ったベーコンを 1 つ選ぶようにさせる。 ○戸惑っている児童には、自らの家庭を見つめ、一番に重要な情報はどれかを考えて選ぶように支援する。 ○家族の状況や重視する情報により、選ぶ商品は異なってくることに気付かせる。 ○使用目的や予算を考えて自分なりに選ぶ大切さを押さえる。 評 目的に合ったベーコンの選び方について、自分なりに考えたり、工夫したりしている。（創意工夫） 評 目的や品質を考えた物の選び方について理解している。（知識・理解）	ワークシート③ -B
生かす 【10 分】	3. 学習を振り返り、発表する。	○友達の見解を聞いて、自分の考えが深まったり見直したりしたことも、ワークシートに記入するようにさせる。 ○適切な買い物の仕方について理解を深め、これからの生活に生かしていくことの大切さを感じられるようにする。	ワークシート③ -B

ワークシート③-A

1 食品表示を見て、どの食品かあててみよう★



A 名称 (魚肉ソーセージ)	B 名称 (ハム)
原材料名 魚肉 (たら、その他)、結着材料 (でん粉、大豆たん白、ゼラチン)、植物油、たまねぎ、食塩、砂糖、香辛料／調味料 (アミノ酸等)、くん液、酸化防止 (V.E)、色ニチコール色素	原材料名 豚ロース肉 (アメリカ)、糖類 (乳糖、水あめ)、食塩、香辛料／調味料 (アミノ酸等)、リン酸塩 (Na)、酸化防止剤 (ビタミンC)、発色剤 (亜硫酸Na)、着色料 (カルミン酸)
内 容 量 100グラム (50グラム×2本)	内 容 量 123グラム
賞味期限 枠外表面記載	賞味期限 枠外表面記載
保存方法 直射日光を避けて常温保存	保存方法 10℃以下で保存してください。
製 造 者 株式会社〇〇 〇〇県〇〇市〇〇	製 造 者 株式会社△△ △△府△△市△△

C 名称 (ヨーグルト)	D 名称 (アイスクリーム)
原材料名 乳製品、砂糖、ぶどう糖液糖、ゼラチン、水あめ／香料、安定剤 (ペクチン)	原材料名 乳製品 (植物油、乳糖)、水あめ、砂糖、卵黄／香料、安定剤 (増粘多糖類)
内 容 量 100グラム	内 容 量 150グラム
賞味期限 容器上部記載	保存方法 要冷凍 (-18℃以下)
保存方法 要冷蔵10℃以下	製 造 者 株式会社◇◇ ◇◇府◇◇市◇◇
製 造 者 株式会社□□ □□県□□市□□	

★ヒント (アイスクリーム ・ ハム ・ 魚肉ソーセージ ・ ヨーグルト)



年 組 名前

ワークシート③-B

加工食品 の選び方を考えよう



めあて

2 A. B. Cのベーコンの情報を集め、整理しよう。 <今日は、10月14日>

	A	B	C
手がかり			
値段	298円	298円	267円
内容量	155g	80g	150g
形状	スライス	スライス (ハーフカット)	ブロック
消費期限 賞味期限	消費期限 賞味期限 20△△. 10. 31	消費期限 賞味期限 20△△. 11. 3	消費期限 賞味期限 20△△. 10. 17
添加物	3つの中では、少ない・(中間)・多い	3つの中では、(少ない)・中間・多い	3つの中では、少ない・中間・多い
保存方法	10℃以下	10℃以下	4℃以下
その他	JASマーク 栄養成分表示 お徳用ベーコン	特定JASマーク 栄養成分表示 アレルギー表示 金賞受賞・熟成ベーコン	栄養成分表示 アレルギー表示 お買い得・本日より加工年月日10.14

3 ベーコンを1つ選んで○を付け、選んだ理由を書こう。(自分の家族のことを考えて選ぼう。)

選んだベーコン (A)・B・C	【選んだ理由】 ・賞味期限が長い。 ・必要量は80gだけど、家族はベーコンが好きなので、余っても次の日に使い切る。 ・JASマークがついているし、添加物はCより少ないので安心。 ・値段がBのほぼ半額でお徳用だから。
--------------------	---

4 学習を振り返ろう。(これからの買いものに生かしたいこと・友達のことを聞いて気付いたこと。)

- ・賞味期限は、開封したら早く使わなければならないことが分かった。
- ・ブロックベーコンは好みの形に切ることもでき、作る料理に合わせて形や数量を考えたい。
- ・アレルギーなど、家族の状況を考えよう選ぶことが大切だと思った。
- ・食品ロスを減らすために、食品をムダにしないように気を付けたい。
- ・カロリーや食塩の量も見えて選んでいる人もいた。栄養成分も見ようと思った。

年 組 名前

授業で使いやすい
消費者教育教材
小学校5・6年生向けWeb版



新しい消費者教育の
スタイルを提案！

—中学生向けWeb教材—



知っているようで知らない くらしとお金のヒミツ

小学校5年生の主人公「計画まもる」と一緒に、お金の大切さについて学べる教材です。

★主体的・対話的で深い学びの学習教材！

カートくんの買い物☆なびげ～しょん

—「消費者の権利と責任」の社会—

Web上での買い物の疑似体験を通じて、商品を選択する力や消費者の権利と責任が学べる教材です。

★批判的思考についても学べる学習教材！

▶HP東京くらしWebからご覧いただけます。

消費者教育読本

検索

消費者教育読本作成検討会委員（平成25年度及び平成29年度）

大 竹 美登利	東京学芸大学 名誉教授	（平成25年度座長）
小 関 禮 子	帝京大学大学院 客員教授	（平成29年度座長）
船 江 莉 佳	弁護士	
山 田 敦 子	荒川区立汐入小学校 主幹教諭	
齋 藤 麻由子	杉並区立桃井第四小学校 主任教諭	
秋 田 博 昭	教育庁指導部義務教育指導課統括指導主事	（平成25年度委員）
山 崎 禎 久	教育庁指導部義務教育指導課指導主事	（平成29年度委員）

編集・発行 東京都消費生活総合センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階

Tel 03-3235-1157 Fax 03-3268-1505

デザイン 株式会社セルコ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-5-2

Tel 03-3409-8923

平成26（2014）年3月 初版第1刷発行

平成27（2015）年12月 初版第2刷発行

平成30（2018）年3月 第2版第1刷発行